

創立25周年記念誌

25th Anniversary



沼津西ロータリークラブ

国際ロータリー加盟認証状

創立：1991年5月30日

認証：1991年6月25日



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1. 真実か どうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるか どうか

創立25年のあゆみ

1991. 5. 30 創立総会
初代会長 森 延 敏 初代幹事 鈴木 博 行
1991. 6. 25 RI加盟承認
1991. 11. 30 RI加盟認証状伝達式 沼津精華高等学校
1996. 5. 26 創立5周年記念式典 長泉山荘
2001. 5. 27 創立10周年記念式典 ブケ東海
2009. 5. 14 加藤学園インターアクトクラブ創立
2009. 9. 23 加藤学園インターアクトクラブ加盟認証状伝達式
2011. 6. 2 創立20周年記念式典 ブケ東海



沼津西ロータリークラブ創立25周年記念式典 2016年5月29日

創立25周年 記念式典プログラム

- ◎式典 (14:00～15:00)
- | | | |
|-----------------|-----------------|---------|
| | 司会 | 重光 純 |
| 1. 開会点鐘 | 会長 | 田村 治義 |
| 2. 国歌斉唱 | ソングリーダー | 穎川 ゆう子 |
| 3. ロータリーソング | ソングリーダー | 穎川 ゆう子 |
| 4. 開会の言葉 | 実行委員長 | 久松 但 |
| 5. 来賓紹介 | 会長 | 田村 治義 |
| 6. 物故会員への黙祷 | 司会 | 重光 純 |
| 7. 会長挨拶 | 会長 | 田村 治義 |
| 8. 来賓祝辞 | RI第2620地区ガバナー代理 | 上原 重樹 様 |
| | 沼津市長 | 栗原 裕康 様 |
| 9. 創立25周年記念事業発表 | 記念事業委員長 | 宮島 賢次 |
| 10. 目録贈呈 | 会長 | 田村 治義 |
| | 米山梅吉記念館常務理事 | 井上 雅雄 様 |
| | 沼津サッカー協会会長 | 津田 正克 様 |
| 11. 功労会員表彰 | 2010-2011会長 | 久松 但 |
| | 2011-2012会長 | 宮島 賢次 |
| | 2012-2013会長 | 宮口 雅仁 |
| | 2013-2014会長 | 本村 文一 |
| | 2014-2015会長 | 芹澤 和子 |
| 12. 閉会の辞 | 実行副委員長 | 杉山 真一 |
| 13. 閉会点鐘 | 会長 | 田村 治義 |
- ◎記念講演 (15:10～16:20)
- | | | |
|------|--------------------|-----------------------|
| | 司会 | 重光 純 |
| 講師紹介 | | 名古良 輔 |
| 講師 | ビリングシステム株式会社 代表取締役 | 江田 敏彦 氏 |
| 演題 | | 世界に売れる『Made in Japan』 |
- ◎懇親会 (16:30～18:00)
- | | | |
|----------|-----------------------|--------------|
| | 司会 | 植松 正 |
| オープニング | | 加藤学園チアリーダース部 |
| 開会の挨拶 | 祝賀会委員長 | 芹澤 和子 |
| 祝辞 | 沼津北ロータリークラブ | 岩崎 逸三 様 |
| 乾杯 | RI第2620地区静岡第3分区ガバナー補佐 | 芹澤 貞治 様 |
| アトラクション | 山静学友会 | ナティア |
| ロータリーソング | ソングリーダー | 穎川 ゆう子 |
| 閉会の挨拶 | 副会長 | 名古良 輔 |



開会のことば

沼津西ロータリークラブ
実行委員長 久松 但

本日は、お忙しい中、来賓の皆様にはご臨席賜りまして誠にありがとうございます。沼津近隣クラブの会長幹事の皆様、サッカー協会の役員の皆様にも出席を頂まして、心から感謝いたします。

また、沼津北ロータリークラブの会員の方々には、合同例会の際に出席をお願いしましたところ、このように多数の参加を頂き、さらには、当クラブの元会員の方々にも出席を頂きまして、とても嬉しく思います。

さて、5年前の創立20周年の際は、その2か月前に東日本大震災があったため、例会のみの実施で、記念事業も義援金という形で赤十字に寄付を行いました。したがって、こういう形での式典は創立15周年記念例会以来、10年ぶりということになります。

例会の後には、江田敏彦様の講演、祝賀会では加藤学園チアリーダー部の演技と山静学友会ナティアの演奏を予定しております。

講演は、15時頃から、祝賀会は16時30分頃からを予定しておりまして、17時50分頃には「手に手つないで」を行い、18時頃には、お開きになる予定です。夕方までの短い時間ではありますが、お互い懇親を深め、食事とともに楽しんでいただければと思っています。

それでは、沼津西ロータリークラブ創立25周年記念例会を開会します。



会長挨拶

沼津西ロータリークラブ

会長 田村 治 義

本日、ここに沼津西ロータリークラブ創立25周年の記念例会式典開催に当たりまして、公私とも大変ご多忙の中、国際ロータリー第2620地区上原ガバナー代理を始め、ご来賓の皆様方のご臨席を賜りました事を、クラブを代表致しまして心よりお礼申し上げます。

また、今2016年国際ロータリーソウル大会が昨日28日より韓国高陽市で開かれており、本来なら、そちらに出席しなければならないお立場の方々も、ロータリーの友情でこの記念例会にご出席頂き、感謝申し上げます。

ご案内のように、私どものクラブは1991年5月30日沼津北ロータリークラブをスポンサークラブとして、横山開一特別代表、本日ご来賓の岩崎逸三、当時の沼津北クラブ会長を始めとする皆様のご尽力により創立され、丁度25周年を迎えることが出来ました。

これも沼津地区3クラブの皆様方や、近隣クラブ会員皆様のご支援・ご指導のお陰で、改めて深謝申し上げます。

5年前の20周年記念例会は、未曾有の東日本大震災で、通常例会の中での記念式典のみとなり、25周年はその分もと思っておりましたところ、4月14日からの熊本地震で一瞬不安の思いが過りましたが、ある程度の落ち着きが見られますので、一日も早い収束を願いつつ、当初の予定通り本日の開催とさせて頂きました。

沼津西ロータリークラブは、今年度のクラブテーマ「一期一会・全員参加のロータリー」の下、更に30周年を目指して、ロータリーの目的を実践すべく、努力して参ります。

今後とも本日ご臨席の皆様方の暖かなご友情とご支援を頂けますようお願い申し上げますと共に、実行委員会の皆様、会員の皆様、ご家族の皆様のお力添えに感謝申し上げ、ご挨拶とさせて頂きます。ありがとうございました。

祝 辞



国際ロータリー第2620地区

ガバナー 野口英一 代理

第2620地区筆頭幹事 **上原重樹**

創立25周年、誠におめでとうございます。節目の年を迎えられ、田村会長をはじめ創立記念事業実行委員会の皆様が一丸となり、素晴らしい式典を迎えられていることと存じます。

2015～16年度RI会長ラビンドラン氏のテーマは“Be a gift to the world”です。会長は、「私たちは生まれると同時に命、家族、愛情を授かり、健康、教育を授かります。人生において、私たちはたくさんの『ギフト＝贈り物・才能』を授けられますが、どうしたら世間にその恩返しができるでしょうか」と述べています。授けられた能力を最大限に発揮し、共に積極的にロータリー活動に取り組み、1年を締めくくりましょう。

貴クラブはインターアクトクラブの提唱、沼津西RCカップ少年サッカー大会の開催、原小学校児童と沼川へのフナの放流、インターアクトクラブと沼津支援学校の生徒と共に会員と家族が一丸となり千本浜の清掃活動を行うなど、青少年育成事業を積極的に取り組まれているほか、クリスマス例会での寄付金で沼津のぞみの里とソーシャルケアへ車いすを贈呈されるなど、ロータリーの公共イメージの向上にもつながる活動を展開されています。

また、今年度のRI会長賞は初めてオンライン上での達成状況で決定されるスタイルに変更されましたが、貴クラブはラビンドラン会長が設定された難しい項目と新しい形式を見事に乗り越え4月1日時点で達成されており、後はRIの審査決定を待つのみです。このチャレンジ精神に、深く敬意を表します。

本年度も大詰めを迎えました。年度前に掲げた地区目標の進捗はいかがですか？ロータリー財団やロータリー米山記念奨学会へのご理解と継続的な支援を引き続きお願いいたします。

結びに、沼津西RC今後ますますのご発展とともに、会員各位のご健勝を祈念申し上げ、祝辞とさせていただきます。



沼津市長

栗原 裕 康

本日は、沼津西ロータリークラブの創立25周年記念式典にお招きいただき、誠にありがとうございます。また、25周年という大きな節目の年を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

田村会長、久松実行委員長をはじめ、歴代の会長や会員の皆様には、結成以来25年もの長きにわたり、本地域において様々な社会奉仕活動に取り組み、多大な貢献をしてこられたことに、深く敬意を表すとともに、心より感謝申し上げます。

さて、我が国は人口減少・少子高齢化が進行し、本市においても大変厳しい状況にあります。こうした中、本市では、市民・民間団体・企業の皆様方との協働により、様々な分野で事業を展開しているところであります。

沼津特別支援学校の生徒との千本浜の清掃活動、原小学校の児童との沼川への鮎の放流による環境美化活動、加藤学園高校インターアクトクラブへの支援、貴クラブ創立25周年記念事業として開催された沼津西ロータリークラブ杯サッカー大会など、貴クラブの取り組みは、いずれも本地域における青少年健全育成を担う大きな力となっており、改めて皆様のご貢献に対して心から感謝申し上げます次第です。

このようなご支援は、青少年に奉仕の気持ちを育み、沼津のまちを動かす原動力になっていくものと考えております。これは市民協働を推進している本市といたしましては、大変心強いことでもあります。

魅力と活力にあふれる沼津のまちづくりには、若い世代の活力が必要であります。今後とも、一層のお力添えを賜れば幸いに存じます。



沼津西クラブの 創立25周年を祝って

第2620地区パストガバナー

沼津ロータリークラブ 積 惟 貞

創立25周年おめでとうございます。記念行事が行われる当日、ちょうどソウル国際大会参加のため出席できないことを先ずお詫び申し上げます。

沼津西クラブは沼津北クラブを親として創設され、私たちの沼津クラブから見ますと孫クラブに相当するのですが、最近は優れた目の付け所の素晴らしい奉仕活動の数々や若い会員の増強など私たちのクラブが見習うべき優秀なクラブとして地区内の他クラブからも注目されていることに是非誇りを持っていただきたいと思います。

貴クラブの芹澤ガバナー補佐とは佐藤ガバナー年度の同期のクラブ会長で以後大変親しくさせていただくと共にご教示いただいていた間柄でございまして、より一層の親近感を持たせていただいております。この25周年を一つの節目としてそろそろ貴クラブから地区ガバナーを輩出していただきたく、その人材もクラブの力も十分に備えた現在、期待を込めてお祝いの言葉とさせていただきます。



ご来賓ならびにご招待者お名前

◎ご来賓

RI第2620地区ガバナー代理第2620地区副幹事
 甲府ロータリークラブ 上原重樹様
 沼津市長 栗原裕康様
 RI第2620地区静岡第3分区ガバナー補佐
 沼津西ロータリークラブ 芹澤貞治様
 公益財団法人米山梅吉記念館常務理事 甲府南ロータリークラブ 井上雅雄様
 沼津西ロータリークラブ創立時沼津北ロータリークラブ会長
 沼津北ロータリークラブ 岩崎逸三様

◎ご招待者

沼津ロータリークラブ副会長 石川三義様
 沼津北ロータリークラブ会長 清水学様
 沼津北ロータリークラブ幹事代理 大塩秀樹様
 沼津柿田川ロータリークラブ会長 梅田欣一様
 沼津柿田川ロータリークラブ幹事 小川隆洋様
 沼津サッカー協会会長 津田正克様
 沼津サッカー協会副会長 宮代朋一様

◎ご出席下さいました皆様

★沼津北ロータリークラブ

羽野久雄様 伊東哲夫様 影山桓義様 木村智昭様
 名取賢吉様 小笠原一夫様 荻田勝雄様 大野数芳様
 大貫隆弘様 小笹皓平様 横山貞治様

★沼津西ロータリークラブ元会員

厚見行雄様 日吉薫様 木村雅志様 増田清和様
 坂部利夫様 建部信也様

創立25周年記念事業

一、公益財団法人米山梅吉記念館に金一封を寄贈



一、沼津西ロータリーカップ杯少年サッカー大会の開催

★事業内容

毎年9月から12月に掛け夫々学年別に関会して行われるU-9よりU-12までの4カテゴリーの少年サッカー大会を主催する。当クラブは、開催に際し会場設営用テント一張りと大会名を表示する横断幕一幕、優勝カップ4個、成績優秀チーム選手への授与メダル228個（今年度）を寄贈する。

★事業経過報告

2015年10月12日：

愛鷹運動公園で行われたU-11の部開会式に田村治義会長、記念事業委員会宮島賢次委員長、渡邊亀一副委員長が出席。



2015年11月29日：

U-12の部の開会式に合わせテント一張り、横断幕一幕寄贈。

2016年3月5日：

愛鷹運動公園で行われたU-9～U-12の部閉会及び表彰式に田村治義会長、杉山真一幹事が出席し、各4カテゴリーの優勝チームに優勝カップ、3位までの各チーム参加選手にメダルを授与する。



謝 辞

公益財団法人米山梅吉記念館

常務理事 井上雅雄

沼津西RC創立25周年おめでとうございます。

沼津西RCは、20世紀を締めくくる90年代の始まりの年に県内52番目のクラブとして誕生されました。発足当初は、スポンサークラブである沼津北RCのメンバー数人が、毎週の例会に参加してロータリーソングを一緒に歌い盛り上げてくれたとも伺っております。そして、クラブ発足翌年1992年には地元岩崎恭子選手がバルセロナ五輪で優勝するという朗報も舞い込み、国内でも沼津が注目されて盛り上がる中、貴クラブもその勢いとともに発展し、静岡県東部沼津の町でその

活動が脈々と受け継がれていることに敬意を表します。

また沼津西RCからは、1997～98年度の分区代理にチャーターメンバーでもある鈴木良則氏が就任されました。分区代理の選出と1998年の米山梅吉記念館新館の設立時期とが重なり、貴クラブには記念館に大きく寄与していただきました。現在も地区委員、運営委員、会計監査など様々な形でご協力をいただいております。

記念館新館の設立の時、当時の岩波ガバナーがご挨拶で「桃李成蹊（とうりせいけい）米山成蹊」と述べられました。これは『史記』からの言葉で「桃李（とうり）もの言わざれども自（おの）ずから蹊（こみち）を成（な）す」桃や李（すもも）の木の下には、花の美しさや実の美味しさにひかれて人が集まってくるために、おのずとそこへ至る小道ができてしまう、という意味です。つまり、「徳がある人は、たとえ何も言わなくても、その徳を慕って、自然に人々が集まってくる」ということのたとえだといわれております。米山成蹊、沼津西RC成蹊、これからも貴クラブの名の下に多くの人が集い、貴クラブの皆様が益々ご活躍されますよう、心から祈念しております。

本日は、このおめでたい席で記念館への貴重なご芳志を頂戴いたしました。あらためて御礼申し上げます。今後とも引き続き記念館へのご支援をお願いいたします。



★受付の様子



★司会
重光 純君



★ソングリーダー
颯川ゆう子 君



記念講演



演 題：
世界に売れる『Made in Japan』

講 師：ビリングシステム株式会社
代表取締役 江田 敏彦 様

- 講師略歴** 1972年3月 埼玉県立浦和高校卒業
1977年3月 早稲田大学 理工学部 物理学科卒業
1977年4月 三井銀行入行
2000年5月 先端金融ビジネス開発室長時に早期退職
2000年6月 ビリングシステム株式会社設立（2008年3月に東証マザーズ上場）代表取締役就任
- 現 職** ビリングシステム株式会社 代表取締役、世界貿易センター東京 理事、東京商工会議所 議員、IT推進委員 副委員長、国際経済委員会委員、ビジネス交流委員

今世界ではテロの蔓延やイギリスのEU離脱等を要因として経済が混沌としています。このような世界情勢の下で『日本』と『日本商品』の価値を確立し高める為には、世界との連携、特にアジアとの連携を可能とする決済・情報基盤の構築や運営が必要となります。

日本に来日する外国人は年々増加し、この5年間で3倍強の約2000万人に達しました。政府は、これを次の5年で4000万人に増やそうと目論んでいます。

過去の増加要因は、①もともと日本製品の品質の良さは認められており、②マンガや世界遺産となった日本料理を通して、日本文化が世界に紹介され、③東日本大震災のニュース映像が世界にショックと共に日本人の礼儀正しさ、まじめさ、我慢強さを印象付け、④食の安全性や製品の安全性の要望の高まりが信頼性の高い『Made in Japan』に直結し、⑤日本への観光が増え日本を知った人が増えることで、ますます『Made in Japan』の製品要望が拡大しました。⑥更に『Made in Japan』は、産品、製品、ばかりでなく、技術やノウハウ、運営手法、等の産業ソフトへの要望としても拡大しています。

結果、来日観光客は過去5年で3倍に増え、特に、中国（大陸）からの来日は5倍に拡大しました。更に、中国からの来日客の消費額は、他国に比べおよそ2倍となっており、これが日本製品の爆買いとなっていました。しかし、今後は中国からの観光客は引続き増加しますが、中国の関税法変更などにより、個人購入の持帰りは減少し、一方ではBtoC、BtoBtoC等の越境ECの拡大が見込まれています。

この対応として、インバウンド拡大に向けたスマートフォン決済等の施策展開と併せ、インバウンドから越境ECへの連携施策、及び、越境EC拡大の為の施策、等の策定と実行が早急に必要となっています。具体的には、インターネットによる国を超えた情報基盤の上に、物流と関税と決済を連携し、海外の個人や法人と日本国内の企業が取引連携できる仕組みの構築が必要と言えます。

インバウンド拡大の為の施策では、来日する利用者の一人一人が、①欲しい情報、お得な情報がネットやSNS、雑誌、などから集められ、②自分の情報を一度登録すれば、何時でも、簡単に安全に利用でき、③外部に出す個人情報は最小限に制限できる。等のスマートフォンに連動するシステム対応が必須となります。

又、これに連携する店舗や企業に対しては、①知らせたい情報、お得な情報をネットやSNS、雑誌、などから拡散でき、集客でき、②自店の情報、商品情報を一度登録すれば、何時でも簡単にそれを顧客に展開でき、③しかも情報の拡散ルートや集客状況が把握でき、利用者の買物情報も収集できる。④更に、クレジットカード番号や銀行口座番号、等の利用者の個人情報には、一切触れる必要が無い。等のサービス基盤の提供が必須となります。

次に、越境EC取引拡大に向けては、①来日外国人が情報収集と発信が出来る仕組みを提供し、②日本の中小企業のリスクを最小とする為の前払いを原則とする決済基盤を構築展開し、③海外企業からの要望に基づく、日本の優良商材の調達と販売を可能とする越境EC基盤の構築運営が必要となります。

日本から見る越境ECのメインターゲットは、第1にマスマーケットとしての『中国大陸の中間層』であり、第2は富裕層マーケットとしての『中国大陸の富裕層、及び世界の華僑』です。これらへの対応如何が今後の越境EC取引の発展を大きく左右すると言えます。

尚、この推進の為に必要なシステム面の基盤作りは上記の通りですが、運営体制としては、国を超え、政治体制に拘らず、参加する運営事業者が権利を持寄り、事業運営をシェアし、利益をシェアする体制作りが必要です。これにより、特に食料を始めとする各種資源や技術ノウハウの権利を確保し『Made in Japan』を維持することが出来ると考えます。

最後となりましたが、沼津西ロータリークラブ様の創立25周年にお祝い申し上げますと共に、今後のご発展を祈念いたします。



創立25周年 記念祝賀会



祝 辞

沼津西ロータリークラブ創立時
沼津北ロータリークラブ会長

岩崎逸三様

沼津西ロータリークラブ創立25周年記念、誠にありがとうございます。また、創立25周年式典並びに江田様の記念講演が盛大に開催されました事、田村会長様、久松実行委員長様をはじめ、全会員の皆様に改めてお礼申し上げます。

私は御紹介を賜りました通り、沼津西ロータリークラブの創立年度に沼津北ロータリークラブの会長を仰せつかっておりました関係で本日お招き頂いたわけです。

この年度は丁度沼津北ロータリークラブ創立30周年の節目の年で多くの記念事業計画がされていましたが「沼津西ロータリークラブ拡大計画」は全くありませんでした。11月のガバナー公式訪問の際は、(故)大石益光ガバナーより「沼津市の3ロータリークラブを4ロータリークラブに拡大して欲しい」との要望があり、その年度内に創立総会を行ってほしいとの要請がありました。幸い当クラブの会員数も78名と多く、内1割弱の方が西部原地区の在籍者といったメンバー構成にも恵まれ、30年の歴史の中で、御殿場・裾野・長泉の3クラブの拡大実績があったという好条件の中、スムーズに話が進みました。特別代表には、チャーターメンバーの(故)横山開一さん、初代会長に(故)森延敏さん、初代幹事に鈴木博行さんが選ばれ、私の仕事関係や学校関係の先輩諸氏の御理解と御協力で大役をお引き受け頂き、見事半年間という短い期間で創立総会が開催される運びとなりました。当クラブの大野数芳様をはじめとする全会員の結束力と「30年の歴史の重み」という偉大な力を、今更ながら感じている次第です。また、沼津北ロータリークラブ30周年記念行事に花を添えて頂き、名取幹事共々、感謝している次第です。

私は25年間沼津西ロータリークラブを拝見してまいりましたが、明るく和気あいあいとした素晴らしい例会であり、その時代時代に合った事業計画の立案で地元に着目したクラブ運営で少ない会員で最大の奉仕活動が行われている事に心よ

り称賛致しております。

また、2620地区のガバナー補佐に

1997～98 鈴木良則さん

2006～07 名古良輔さん

2015～16 芹澤貞治さん

の3名がそれぞれ立派に役割を果たされ、敬意を称賛致しております。

結びに、今後50周年に向かって沼津西ロータリークラブが大きく成長されます事を心から御祈念申し上げますと共に、本日御臨席の皆様方の御健勝を心より御祈願申し上げ、私の御祝いの言葉とさせていただきます。





2015～16年度静岡第3分区ガバナー補佐
沼津西ロータリークラブ 芹澤 貞治

机の上のガバナー補佐用の地区予定表・分区予定表のマーカーで消されたその行事1つ1つの思い出が蘇ります。多少、緊張して出席した甲府での第1回ガバナー補佐・地区委員長会議で始まった大役も振り返りますと、あっという間に終わろうとしております。

クラブの選考委員会での指名を受け、正直、浅学非才な私には、荷が重いのではないかと悩みましたが、私のスポンサーであるロータリアンの「ロータリーにはノーはないんだよ。」の一言で、引受けた次第です。

年度が始まる前からの第2ゾーン戦略セミナー、地区研修セミナー等の地区の会議、ガバナー補佐会議に出席、ガバナーや地区の方針・目標を確認し、事前準備と自分自身、再度ロータリーの知識のチェックを終え、7月10日、富士宮西RCからの補佐期首訪問、8月のガバナー公式訪問と続き、地区・分区内の各行事、近隣分区のIMへの出席と、思った以上の忙しい1年でありました。

今年度は、分区内の3クラブが周年を迎え、また、喜ばしいことに新しいインターアクトクラブの認証状伝達式もありました。

分区内を訪問し、各クラブ、規模や年数に違いはあれど、特色のある奉仕をされているのに驚きと感激を覚えました。特に感じた事は、分区内各クラブ共、青少年奉仕に力を入れているクラブが多いのが目につき、分区内には4校のインターアクトクラブがあり、そして、冠のついた有名な奨学金制度や少年サッカー・少年野球の後援など、長年に渡り継続事業としてクラブの看板になっております。

そして、社会奉仕活動も地域に根付き、会員が汗を流しての奉仕が多くあります。それが地区大会でのガバナー特別表彰に分区より3クラブが選ばれた事に表れております。

拉致被害者の蓮池薫氏を講師に招いて、「夢と絆」のテーマで講演をお願いしたIMには、多数の仲間に参加頂き、世界平和と「世界へのプレゼントになろう」を

考え、そして、親睦を大いに楽しみ、有意義な1日となりました。

ガバナー補佐として、自分自身を磨くことができ、多くのロータリアンとも知り合えたことは、一生の宝であり、良い思い出を刻むことができました。

野口ガバナーの情熱と指導力、良き相談者でありました鶴田地区幹事を始め、地区役員の皆様方に感謝申し上げます。

そして、ガバナー補佐の仲間、9クラブの会長、幹事、各クラブロータリアンの皆様に御支援、協力いただき、また、微力なガバナー補佐を支えてくれた事務局の宮島・植松両名にお礼申し上げます。

ガバナー補佐の肩書きが取れた次年度からはメーカーに伺いたいと思う9クラブでありました。



★乾杯 芹澤貞治 君

◎アトラクション

★加藤学園高等学校チアリーダー部SHINE☆STARS

1998年創設、現在、部員数49名で、元気・勇気・笑顔・感動をモットーに日々の練習に励んでいます。

2016年世界高校チアダンス選手権大会Varsity POM部門にて準優勝、2016年全国高等学校ダンスドリル選手権大会ソングリーダー部門準優勝



★ナティア



瀧口晶子 (ソプラノ)



中橋有起 (ソプラノ)



廣瀬美鈴 (ピアノ)

第2620地区ロータリー財団山静学友会メンバーにより結成された演奏家グループです。チャリティーコンサートを始め、子供のための音楽会や朗読劇、やさしいクラシックコンサートから本格的なコンサートなど地域によらず各地で演奏活動を行っています。



★司会 植松 正 君



★開会の挨拶 芹澤和子 君



★ソングリーダー 颯川ゆう子 君



★閉会の挨拶 名古良輔 君



★手に手つないで 合唱

会長回想 ～創立25周年によせて～



2010～11年度 第20代会長
久松 但

私が沼津西ロータリークラブに入会したのは、2002年の日韓ワールドカップが行われている真最中の2002年7月6日でした。

あれから14年が経ち、この間、2006年には名古屋良輔ガバナー補佐のもとで補佐事務局、2008年には鈴木泰次会長のもとで幹事、2010年には会長、2012年には宮口年度会長のもとで幹事を務めてきました。

とりわけ、会長年度には東日本大震災があり、創立20周年の記念式典を実施すべきか否か、という難しい判断をしなければなりませんでした。記念祝賀会と記念事業は実施せず、通常例会の中で創立20周年記念例会行い、百万円の義援金の寄付を行いました。これで良かったのかどうかと不安になりましたが、北クラブの重鎮の方から、「賢明な判断だった」とお言葉を頂き、ほっとしたのを良く覚えています。

「自身が亡くなる時は、ロータリアンでありたい」というのが、私の口癖ですが、これから何度も来る周年記念の際に、その場に居たいと思っています。そのためには、いつまでも健康でいなければ、と思うこの頃です。



2011～12年度 第21代会長
宮島賢次

2003年2月6日入会依頼丸13年が経ちました。経ってみると早いものだとつくづく思います。入会時は45歳、当時は何か大人の団体に入って勉強したい、人脈を広げたいと考え

ていました。しかし、いくつかの団体が有るにせよどういう組織なのか全く判らず、迷ってました。そこに私の様な者を誘って下さる方が現れました。所謂スポンサーです。

偶然でしたが又と無いチャンスでした。運命ですね。また、入会してから分かった事が、ロータリーの最大の特徴「職業奉仕」の意味でした。

私の会社は建設業、社是は1、顧客を大切に共々に繁栄しよう。1、斬新なる技術で優良施工を生命としよう。1、責任をもって任務を完遂しよう。1、協力一致で総力を発揮しよう。1、明朗・元気・笑顔で頑張ろう。

始めの1に、「顧客には誠意と感謝の念をもって奉仕し、常に完全、優良なる工事を施行して施主に満足を与え、又生産の向上に寄与することにより施主の繁栄と共にわが社も末広がり繁栄しなければならない。……我らは施主の代理者として常に施主の気持ちになり、親切・丁寧・誠意をもって事に当れば信用と信頼を得て、期せずして末広がり得意先は増加する。愛される会社、愛される代人となるべきである。」という意味が有ります。

正に聖職をもって世の中に奉仕する共通の精神を表していました。ですから今までロータリークラブに在籍し、順調に幹事、会長を経験することが出来、続いているのだと思います。更に今年度はガバナー補佐事務局として富士・富士宮のクラブにも訪問する事が出来、大変良い経験となりました。

此処に、私を誘って下さったスポンサー芹澤貞治様、入会以来私を育てて下さった多くの先輩ロータリアンの皆様に、感謝です。本当に有難う御座いました。



2012～13年度 第22代会長
宮口雅仁

沼津西ロータリークラブ創立25周年記念式典、祝賀会大成功に終わったと思います。わずか26名の会員で良く立派な式典が出来たと安堵しています。スポンサークラブの沼津北ロータリークラブの会員様にお越し頂き、創立25周年記念式典が出来ました事は、ロータリーの友情と心から感謝です。懇親会では、加藤学園高校の生徒達チアガールは力強いパフォーマンスと笑顔で素晴らしく式典の雰囲気盛り上げてくれました。各会員それぞれ

の持ち場にて動き、それぞれの役割分担でスムーズに式典が進み立派な記念式典が出来たのではないかと考えています。会員ご婦人の皆様も大変お疲れ様でした。

2012～13年度 22代目会長としてやらせて頂き、更に表彰までして頂きまして有難うございました。創立以来の会員のお一人お一人が我がクラブの様々な活動に携わり、尽力された諸先輩のご活躍があったからこそ、現在の我がクラブの歴史が培われたことと思います。それを更に発展させることが、今後の我々に課せられた使命ともいえ、心引き締まります。祝賀会を終え、お見送りの際にも沼津西ロータリークラブ創立25周年記念式典の、お褒めの言葉を頂戴しました。とても素晴らしい記念式典であったと思います。会員の団結が成功に導いたものと思います。皆様お疲れ様でした。これからも奉仕、感謝の気持ちを忘れずに30周年に向けて皆さんで新たな一歩を踏み出しましょう。今後30周年・35周年に向けて、奉仕活動のさらなる発展・充実を図りたいと考えております。会員の皆様本当にお疲れ様でした。



2013～14年度 第23代会長
本村文一

沼津西RC創立25周年にあたりお祝いの言葉を申し上げます。私が入会したのは2001年10月、当時は大村年度でスポンサーは鈴木良則さんでした。異業種交流は、新鮮で毎日が新しい発見でした。入会后しばらくは、ロータリーのこともわからずに時間だけが過ぎていきました。

私のはじめの仕事は受付でした。ここで恥ずかしがらず、挨拶ができる習慣ができました。人と人が会ったらまず挨拶、そこから会話が始まるものです。おかげで会員全員と話すことが早くできました。先輩は、みなさんととても親切で知りたいことを教えてくれ、遊んでいただきました。そんな私も2013-14年度の会長を仰せつかりました。テーマは『ロータリーで魅力的で豊かな人生を』です。幹事は大先輩の芹澤貞治さんをお願いしました。芹澤さんは私が森年度に幹事をしていた時に困った時に助けて頂いた最も頼りになる先輩でした。芹澤さんには無理な願いを快く聞いて頂き心から感謝しています。期首時

の会員は22名でした。IMを控えていたこともあり、3年で30人を達成する無理めな目標をたて、常に会員増強を頭におき、例会後も幹事や理事と会員候補者につき毎回話をしました。会員増強の年でした。その甲斐あり、5名の新会員増強に繋がりました。後の会長さんも頑張ってくださいIMには29名の会員で臨む事ができました。会員増強は会の存続のために決して避けられない問題で、数は力とも思います。さてクラブ行事としては鮎の放流、千本浜清掃、特別支援学校の見学、工場見学の4つの奉仕プロジェクトを栗原さんがご尽力し、納涼例会、クリスマス家族例会と、私の希望で隅田川を川くだりしながらの花見例会が芹澤和子さんと植松さんにお手配頂き実現しました。各委員長には大変お世話になりました。西クラブ初めてとなるRI会長賞を受賞できたことも芹澤幹事、理事はじめ会員の皆さんのご協力の賜物と思い感謝します。今後も更なる飛躍を願っております。



2014～15年度 第24代会長
芹澤和子

第1097回例会2014年度～15年度、24代目初めての女性会長として、「ロータリーで未来の夢を実現しよう」をテーマに掲げ、植松幹事及びクラブメンバー（当初会員数24名）に支えられ大変良い一年を過ごしました。2005年11月入会から例会に参加して与えられた役を言われるまま、活動をしてまいりました。会長になる前年から勉強をさせていただき歴代会長の名を汚さず、目標を決めて会長職を歩みました。地域社会にロータリー活動を知ってもらうための地域奉仕活動を新しく導入しましたクリスマス例会時、メンバー一人ひとりの奉仕の心で頂いた寄付金で車いすを購入、高齢者施設に贈呈をいたしました。訪問の際加藤学園IAC生徒、植松幹事、重光委員長と共に参加し、施設の高齢者が涙を流して喜びましたことが忘れられません。その後はIACのボランティア活動の一環となっていることに少しか達成感を感じました。又将来ロータリアンとなり得るIACの例会には毎月、植松幹事、重光委員長と共に参加して支援をいたしました。参加した私達も若い力をいただき又勉強になりました。ロータリーの目的を再確認するために毎月ロータリーの目的を全員で唱和いたしました。

ただ、最大の課題である会員増強は2名増で30名には程遠く会員増強の難しさを感じました。補正出席率も89.47%、ゲストビジター数63名と例会のメリットを生かせなかったことを反省いたしました。会員年齢層も40歳代が6名、50代7名、60代7名、70代4名、80代2名、女性メンバー5名とバランスも良く、少人数クラブですが、協調性も大変素晴らしい西クラブの会長としての経験は私の人生の中でも大変良い経験となり人間的にも大きな成長となりました。この老体が健康で明るい一年を終わりましたこと、すべてのメンバーと共にこれからも一緒にありたいと願い、感謝の心で締めくくります。



会員回想 ～創立25周年によせて～



● 颯川 ゆう子

この度沼津西RC25周年にあたり、一つの方向に向けて力を併せ、開催出来ました事に喜びを感じました。それぞれの会員が日々違う生活をおくっていますが、今後も一つになり、様々な問題に取り組んでいけたらと思います。地球の環境問題をはじめ、不安定な世界情勢の中、個人は心をどこかに置き去りにしたような日々の生活に追われています。私達ロータリアンが崇高な精神を持ち、作り、その力は一人から世界へと広がり、心の安らぎと平穏が平和へ強い力を発揮する事を信じています。今後30周年、35周年と時間を皆様と共有し、奉仕のチャンスについて考えていかれたらと考えます。

画家としても日々の製作活動の中で感じることは、一人の努力では平和は作れないという事です。文明は進歩しますが文化は制作する側、それを受け入れる両方が揃い、惜しみない応援がなければ廃れてしまいます。日本芸術家を応援するよう、古くから日本人は西洋文化を上手に取り入れ、発展してきました。異文化交流、世界のロータリアンとのコミュニケーションこそが世界平和に結びつくと考えます。

これからもさらなる文化への理解が平和へと導く事を信じます。



● 井上 武雄

沼津西ロータリークラブに2002年8月29日に入会させて頂きました。15、20、25周年と周年事業に参加させて頂く事ができました。

周年事業において、数多くの思い出と経験をさせて頂き、心より感謝いたしております。また、楽しいクラブ運営と周年事業が行われたと思います。この先も、30周年、40周年、

50周年と周年事業が取り行われ、クラブ、クラブ会員にとって貴重な経験と楽しい思い出が積み上げられていくことを願ってやみません。

25周年事業にあたり、来賓、地区役員、近隣クラブ会長、幹事、会員の皆様をはじめ、当クラブ会長・幹事、実行委員長、各委員会委員長、クラブ会員、クラブOB、事務局の皆様にご心より感謝し、ありがたい言葉を捧げたいと思います。



● 神尾 栄一

創立25周年、誠におめでとうございます。

私は、沼津西ロータリーに入会させて頂き、まだ、1年も満たない新参者です。右も、左もわからない状態のまま、25周年、IMという大きな節目のイベントに参加させて頂きました。

会員の皆様には、大変御迷惑をお掛けしていたかと思えます。そんな私に、親切、丁寧に対応していただきこの場を借りてお礼申し上げます。この経験を活かし、これからは諸先輩方に助言を頂きながら、若輩者ですが、沼津西ロータリーの力となり、貢献できるよう頑張っていきたいと思えます。



● 室伏 博子

創立25周年、おめでとうございます。

私の入会は2年前の6月末でした。勧められ入会したものの何が何だか分からない日々を過ごしたのが1年目でした。

2年目はインターアクトの副委員長になり、インターアクトを通して様々な事を経験し学ぶ事ができ、ロータリアンとしての奉仕の心構えも感じ取る事ができました。インターアクトの副委員長になれた事に感謝！感謝！！です。

今年3年目は副幹事、来年は幹事。大役に青ざめながら、ともかく頑張るしかないと思っ
ています。

皆様に助けていただきながら自身を磨いていき、少しでもお役に立ちたいと思っ
ていますので、これからも宜しくお願いいたします。



● 名 古 良 輔

1991年5月30日創立総会、6月25日RI加盟承認、11月30日沼津精華高等学校でのRI加盟認証状伝達式と1991年は今年に劣らず慌ただしい一年でした。26名の創立時会員も現在では、鈴木良則さん、鈴木博行さんと私の3名だけになりました。25年の時の流れをしみじみと感
じます。10周年時の会長を、そして9年前には良則さんに引き続いて第三分区のガバナー補佐も務めることができました。励まし続けてくれた初代会長 森延敏さんの温かな笑顔が忘れられません。26年目は、今後の沼津西RCの10年を占う一年であり50年、100年に向かって、さらなる基礎固めをする年です。そのためには、ロータリークラブは何を目指して出発し、何を目指してこれからも歩いていくのか。我々はロータリアンとして、何を心の拠り所とするのか。それぞれが心を問い直すところから始めなければいけません。



● 成 田 みちよ

沼津西ロータリークラブ創立25周年、誠におめでとう御座
います。

私は2009年5月に入会させて頂き、早7年目となりました。入会させて頂いた頃、中々新会員の気持ちが抜けず皆様にもご心配をお掛けした事も有りました。それでも、至らない私に時には厳しく、時には暖かく指導して下さい、クラブの皆様には感謝の気持ちで一

杯です。

この数年、新しい仲間も増え、ロータリークラブも変化の時を迎えました。自分自身も変化しなくてはなりません。

工作上、大役は中々果たせませんが、沼津西クラブがこれまで以上に発展出来ます様に私自身、微力ですが貢献出来ましたら幸いで御座います。良き皆様と一緒に活動しながら、精進して参りたいと思います。



● 尾 島 康 夫

25周年おめでとうございます

沼津西ロータリークラブ25周年おめでとうございます。私は、2008年に入会してクラブ在籍8年になり、前回2011年に行われた20周年記念例会の時も参加させて頂きました。今年6月末で沼津事業所長を退任しますので沼津西ロータリークラブも退会します。沼津西ロータリークラブの会員の皆様はとても親切で団結力も強く、例会もアットホームな感じで心地よい雰囲気の間でした。私は退会しますが、沼津西ロータリークラブが、今後とも発展する事を心より祈念いたします。



● 芹 澤 貞 治

振り返れば、あっという間の24年6か月でありました。

ロータリー歴はクラブで4番目となり、そろそろ古参の部類に入って来ました。その間いろいろな所にメイクアップをいたしました。日本国内はもちろん、イギリス、イタリア、韓国、台湾等のクラブにも出席しましたが、クラブが違えば、また国が違えば、いろいろな特徴があり、良い思い出となりました。これからも、会員の特権の1つである世界中のロータリーの会合・行事に参加し、多くのロータリアンと

知り合い、生涯に渡る友人を増やしたいと思っております。

今年度は、ガバナー補佐として、地区内の多くのロータリアンと知り合い、一生の良い思い出を作ることができたのも、西クラブの会員一同の協力のおかげと感謝いたします。

西クラブの発展に微力ではありますが、尽くしたいと思えます。



● 重 光 純

沼津西ロータリークラブが創立25周年を迎えたことは大変喜ばしく思います。

私は平成20年8月に当クラブの仲間に加えていただき、これまで幹事やクラブ広報委員長などの役職を仰せつかりましたが、先輩方のサポートに大いに助けられながら、何とか与えられた役をこなしているという状況で、まだまだロータリーに対する理解が足りないことを痛感しております。

とはいえ、年月を重ねているうちに私よりも後に入会される方が増えていることから、私もいつまでも若手会員のままではいられませんので、少しずつではありますが、経験と勉強を積み重ねることにより、今まで以上にクラブのお役に立てる存在になれるように努力していきたいと思えます。



● 下 原 満知子

25周年記念例会に西ロータリークラブの一員として在籍させていただいている事に感謝申し上げます。私が当クラブに入会させて頂いたのは、2013年12月です。芹澤和子さんに声をかけていただき入会させて頂きました。

芹澤和子さんは私にとって人生の先輩でもあり良き相談相手です、ロータリークラブに



1992 - 93年度 第2代会長

● 鈴木 良 則

創立25周年記念、おめでとう御座います。

チャーターメンバーとして入会し、ここに創立25周年を迎え在籍していることは感激です。私のロータリー人生を振り返りますと、創立第2年度があと1週間で始まる、年度末6月23日、次年度会長千葉さんが東京本社に転勤になり、25日の例会日に退会されました。次期幹事を勤めるはずの私が会長を仰せつかりました。

会長挨拶までの1週間、クラブ発足以来1年余りのロータリー関係資料を参考にスタートとなりました。

1997～98年（岩波年度）静岡第3分区代理（現、ガバナー補佐）を当クラブとしては初めて担当することになり、私が指名されました。当時はクラブごとにガバナーの公式訪問がありました。就任挨拶に伺ったとき各クラブのロータリアンが新前の私を暖かく迎えて頂き感激でした。IMのホストが現在のようにガバナー補佐を出している自クラブでなく、私の年度は富士宮西RCがホストクラブであり、会員の皆様が一丸となって環境問題をテーマに素晴らしいIMを開催して頂いたこと、が印象深く心に残っています。

現在当クラブは5名の女性会員を含めたメンバーが活気溢れる奉仕活動を展開して、明日を切り開いているクラブに成長しています。



● 田 村 治 義

私が沼津西RCに入会させて頂いたのは平成24年1月12日、第21代宮島賢次会長、杉山真一幹事の時でしたので、自分自身は4周年を4ヶ月ほど過ぎたばかりで、所感を申し上げるほどのキャリアが御座いませんが、創立20周年の記念誌を拝読させて頂きますと、その時の会長は今回の久松但実行委員長であり同じく実行委員長は現第3分区芹澤貞治ガバナー補佐という強力な布陣で臨ま

れており、何かの悪戯で浅学菲才の私が、25周年を担当する会長職と言う巡り合わせは、当初大変不安で御座いましたが、経験豊かなパスト会長11名が磐石な後ろ盾となって、ご指導ご鞭撻を頂けると思いますと心が落ち着きました。

功労会員表彰で、第20代会長から第24代会長まで5名の皆様に表彰状をお渡しする時、ロータリーの歴史の積み重ねを感じ、次の30周年に繋げる思いを新たにしましたところでは。



● 土屋 昌之

沼津西ロータリークラブに入会させていただいて、初めての周年記念を経験させていただきました。

平成25年7月の入会から3年弱の月日が経ちました。

振り返ると、入会当初の例会時の緊張感を思い出します。月日と共に、ロータリーの素晴らしさ、楽しさも味わえる余裕も少しずつ生まれてきました。出会う事がなかった人達との出会い。人前で話す機会をたくさん与えていただける事。楽しい仲間とお酒を飲む機会をたくさん与えていただけること。ロータリーにはたくさんの素晴らしい事がありました。

さて、次年度から今までとは違ったロータリーの楽しさを与えていただきます。幹事という私にとっては、大変な役職を与えていただきました。おそらくこの1年は常に緊張の日々かと思います。次回の周年記念の際にも、ロータリーは素晴らしい物を与えてくれると思えるよう、経験を素晴らしいと思えるよう頑張っていきたいと思えます。



● 鶴田 龍 聖

広がり志向に生きる「和の心」ロータリー。

創立25周年の記念行事が、会長、幹事、実行委員長を中心として会員総意結集の基に、無事円成出来得た事に対し、甚々の敬意を表します。私儀、ロータリーに誘いを受けて日浅くして浅薄な自分で有りますが、記念誌に載せると言う事で、短文を指示されましたので、意は尽くせませんが、人生には「広がり志向と、縮み志向」の二の道が有ります。

宮沢賢治の「銀河鉄道の詩」先ず諸共に輝く宇宙の微塵と成りて、無方の彼方に散りばもう。宇宙の広さに比べ微塵の様な私達、併し同じ微塵でも、各々が光輝く微塵となり、此の宇宙を明るく輝かそうではないか。(広がり志向)

石川啄木詩「東海の、小島の磯の、白砂に、我泣きぬれて、蟹とたわむる。(縮み志向)
どちらも大衆の共感を得るものですが、私共ロータリアンは「広がり志向」の精神、即ち世界への奉仕であり、クラブは常に「和の心」の集まり、我が西ロータリークラブが、次の世代への更なるバトンのタッチが出来得る事を祈りながら。



● 植 松 正

沼津西ロータリークラブ創立25周年おめでとうございます。

私は2005年3月に入会させていただき、早11年が経過しました。入会3年目で幹事を経験し、昨年度は芹澤和子会長のもと二度目の幹事を務めさせていただきました。入会当初は先輩方の活動や卓話の内容にただ感心するばかりでしたが、幹事や委員長等の経験を通じ、少しでも当クラブの活動が充実したものになるよう微力ながら努力してまいりました。ロータリーは、奉仕や親睦活動を通じ、楽しみつつ自己研鑽に励む場所だと実感しています。そして、当クラブが素晴らしい30周年を迎えられるよう、

これからも鋭意精進してまいりたいと思います。



● 上野 祥行

クラブ創立25周年、おめでとうございます。

沼津西ロータリーに入会して、今年7月で3年になります。

入会以降、暫くはロータリー活動の内容が理解出来て無い状態で毎週の例会に出席することだけで精一杯でした。3年が経過する中で委員会に所属し活動していくことで、クラブ内での社会奉仕・職業奉仕・国際奉仕・インタラクティブ等を通じて、ロータリーの重要性が認識出来ました。25年間、このような素晴らしい活動を諸先輩方が築いてきた事で今のクラブがあるのだと実感しています。次年度は、公共イメージ委員会の委員長を担当することになりましたので、ソーシャルメディア・週報を通じて、当クラブ活動を大勢の方々に共有・共感・共鳴され、一人でも多くの人が賛同して、創立30周年を迎えることが出来れば幸いです。私も会社経営9月で4年になりますが、色々な事にチャレンジして更なる強靱な経営体質にし、ロータリーを通じて社会貢献をして行きたいです。



● 渡邊 勝也

2015年8月に沼津西ロータリークラブに入会をした年度に、創立25周年という記念すべき年度に会員になれました事を、

大変喜ばしく思えました。

初めての周年記念事業で、私は総務委員会副委員長という大役を仰せつかり、おもに受付業務を任せられました。それほど多くの招待客がいませんでしたが、来場される時間がほぼ一緒に、途中人数の把握に困ったことがございましたが、最終的には皆様のご協力、無事に終えることができました。この沼津西ロータリークラブが25周年を迎えて、尚且つ、

チャーターメンバーもいらっしゃいますので、私はその方々の創り上げてきた歴史をよく聞き、学ばせて頂いて、今後の30周年を迎えるにあたり、メンバーの仲間とともに一人前のロータリアンとして、更なる実のある活動をしていきたいと思いをします。



● 渡 邊 亀 一

私は、1995年7月に沼津西ロータリークラブに入会させて頂きました。来月の6日は21回目の入会記念日です。顧みますと、入会当所から諸先輩をはじめ、会員の皆様のご指導に甘んじて、ここまでこられた思いが全てで御座います。入会より5年、10年、15年とロータリーに見られる自分自身の価値観も多分に変化してきたように思われます。そして、その結果がこの在籍年数に繋がって来たのだらうと思っております。ロータリーでは、多くを学ばせていただきました。沼津西ロータリークラブ各々の委員会活動では、常に控えめで慎重なアプローチを心がける会員の皆様には感動します。この記念例会でも多くの好評を耳にしました。すでに25周年記念事業（少年サッカー大会）がスタートしております。そして、大勢の人々にその感動を与え続けてくれる事でしょう。私たちは、その喜びを分かち合いたいです。

会 員 名 簿

2016年5月29日現在

氏 名	入会年月日	事 業 所 名	事 業 所 住 所	電 話 番 号
額川 ゆう子	2014. 2. 17	ソレイユコーポレーション(株)	沼津市南本郷町1-27	055-933-3138
久松 但	2002. 7. 6	久松但公認会計士事務所	沼津市本町15-1	055-961-2050
井上 武雄	2002. 8. 29	(株)イノウエテクニカ	沼津市中原町3-20	055-935-0550
伊 縫 文 哉	2011. 1. 13	ダイハツ沼津販売(株)	沼津市下香貫字上障子373	055-931-0230
神尾 栄一	2015. 8. 20	(株)神尾不動産	駿東郡清水町八幡181-3	055-994-9102
宮口 雅仁	2002. 7. 6	(株)中央不動産	沼津市五月町9-2	055-921-1181
宮島 賢次	2003. 2. 6	(株)大義工務店	沼津市下香貫塚田2263	055-934-0708
本村 文一	2001. 10. 4	本村クリニック	沼津市大塚870	055-969-0001
室伏 博子	2014. 6. 12	(株)一級建築士事務所 室伏薫デザインルーム	沼津市大岡1719-1 大岡シティープラザ113号	055-963-8720
名古 良輔	1991. 6. 25	あいあい眼科クリニック	沼津市原1721-17	055-967-7715
成田 みちよ	2009. 5. 7	(株)天華葬祭	沼津市岡一色96-5	055-929-0343
尾島 康夫	2008. 7. 17	エヌ・イーケムキャット(株)	沼津市一本松678	055-966-1080
大沼 裕之	2015. 7. 2	(有)オオヌマ	沼津市下香貫浜田2981-6	055-933-0252
芹澤 和子	2005. 11. 24	M & K オフィス	沼津市岡一色207-14	055-923-6680
芹澤 貞治	1991. 11. 28	(有)芹沢ガラスセンター	沼津市今沢450	055-967-3316
重光 純	2008. 8. 7	小川・重光法律事務所	沼津市三園町2-29	055-932-8411
下原 満知子	2013. 12. 12	(株)下電工	御殿場市ぐみ沢66-2	0550-82-0458
杉山 真一	2008. 7. 10	コア建設(株)	沼津市一本松512-4	055-966-0073
鈴木 博行	1984. 5. 1	鈴木不動産管理事務所	沼津市一本松461	055-966-0092
鈴木 和憲	2015. 3. 12	(株)東海医療器械	沼津市大岡901-3	055-921-5387
鈴木 良則	1991. 6. 25	(株)城南倉庫	沼津市青野255-7	055-966-1941
田村 治義	2012. 1. 12	ニューウェルサンピア沼津	沼津市宮本80-27	055-922-5555
土屋 昌之	2013. 7. 4	(株)ひかり保険サービス	沼津市原1721-10	055-969-3131
鶴田 龍聖	2014. 10. 9	宗教法人 蓮久寺	三島市御園552	055-977-2063
植松 正	2005. 3. 3	(株)沼津松長トラスト	沼津市松長460	055-966-4861
上野 祥行	2013. 7. 4	エスティーエス(株)	沼津市大諏訪843	055-922-1417
渡邊 勝也	2015. 8. 20	(株)勝電機	沼津市原582-22	055-967-2101
渡邊 亀一	1995. 7. 6	(株)渡辺建設工業	沼津市西椎路139-1-109	055-967-0696

編集後記

2015～2016年度は、11月にインターアクトクラブの指導者講習会を加藤学園インターアクトクラブがホストクラブとなって開催し、また、2月には当クラブがホストクラブとなって、IMを開催しました。このため、IMの報告書も25周年記念例会が終わってからの編集となり、その後に、25周年記念誌の編集と続きました。

5年前私は、当時会長だったこともあり、20周年記念例会の準備に忙しかったのですが、3月に東日本大震災があり、このため5月の記念例会は、通常例会の中で開催するという形となりました。25周年記念例会は、そんな意味で10年ぶりの開催であり、また、IMも9年ぶりの開催でした。

一方で、IM・周年記念例会ともに初めてという会員も多く、当初は無事開催できるかどうか不安もありました。しかし、開催日が近づくにつれて、クラブの中で会員各位が一致団結し、何とか乗り切ることができました。

記念誌の中では、各会員の思いが詰まっています。周年記念例会は、そんな思いを確認する場でもあります。5年後の30周年記念例会のときには、既に東京オリンピックも前年に終了し、その余韻の中での開催となるでしょう。5年後を楽しみにロータリー活動に励みたいと思います。

平成28年11月吉日

沼津西ロータリークラブ

25周年記念例会実行委員長 久松 但

沼津西ロータリークラブ25周年記念誌

編集 沼津西ロータリークラブ
25周年記念誌編集委員会

発行日 平成28年11月30日

印刷 みどり美術印刷株式会社
